

学校自己点検・評価

平成 29 年度

本校では、学校自己点検・評価を行い、学生に質の高い教育が提供できるよう努めています。

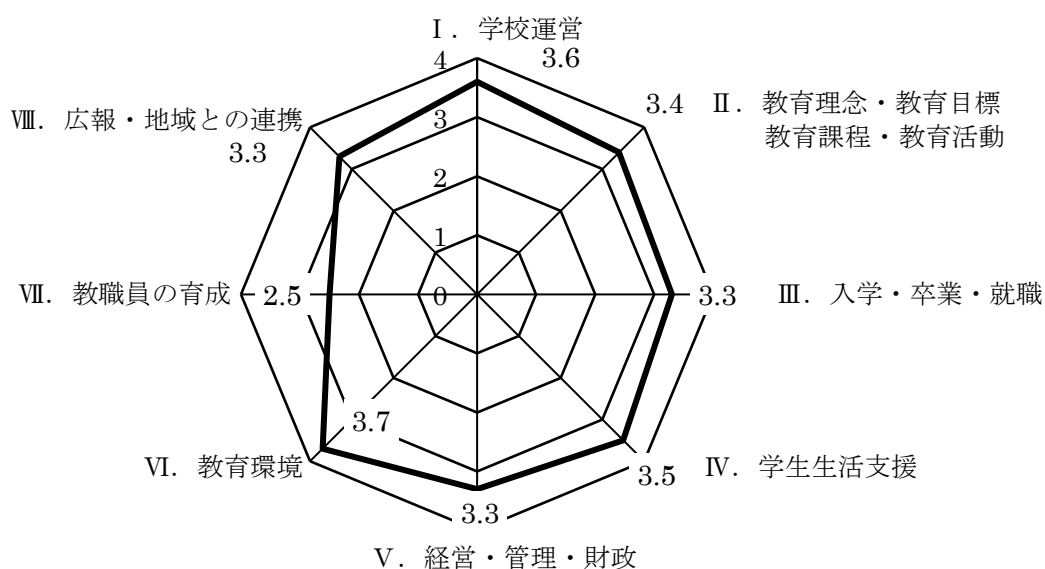
評価方法

評価内容は 8 領域 35 項目からなる内容です。(済生会看護学校代表者会で作成した評価を基にしています。)

評価は 4 段階「4：その通り」「3：ほぼその通り」「2：やや不十分」「1：不十分」で行います。

<評価項目と評価点>

評価領域	評価点
I. 学校運営	3.6
II. 教育理念・教育目標 教育課程・教育活動	3.4
III. 入学・卒業・就職	3.3
IV. 学生生活支援	3.5
V. 経営・管理・財政	3.3
VI. 教育環境	3.7
VII. 教職員の育成	2.5
VIII. 広報・地域との連携	3.3



<評価結果から今後の課題について>

まず、全ての評価領域の点数が3.5以上になることを目指して行きたい。

今回の評価結果で、3.5に達していない領域を中心に課題をあげました。

- 「Ⅱ教育目標」において、卒業時の到達を明確に評価できていない現状があり、何をどこまで到達として望むのか現在検討している段階。
- 「Ⅲ卒業生」において、卒業後に来校してくれる卒業生に対しては支援的関わりを行っているが、卒業生すべてを対象にした支援は行っていない。卒業生の情報を得て、今後検討していきたい。
- 「Ⅴ管理」において、防犯に対する管理強化を図って行きたい。
- 「Ⅶ教員の育成」において、教員間での授業参観等、行っていない。学生により良い授業を提供できるように、計画的に授業の質を上げていく努力をして行く。

以上の結果・課題を踏まえ学生の教育に教職員一同取り組んで行きます。